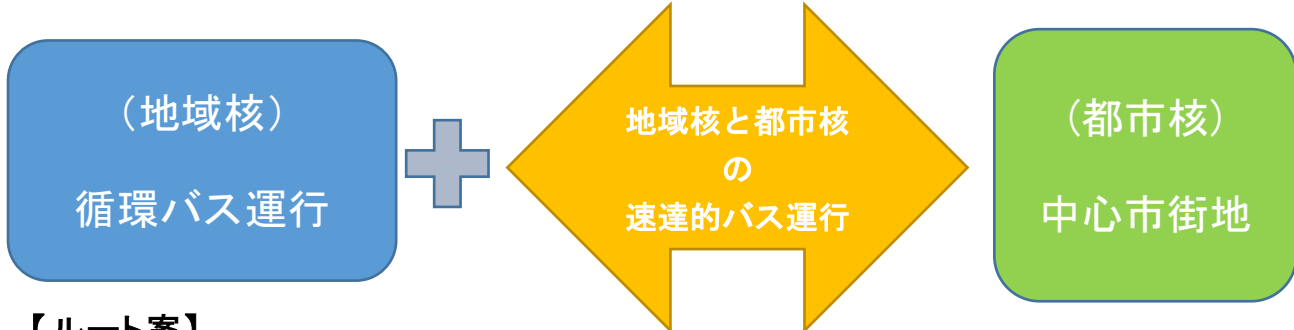


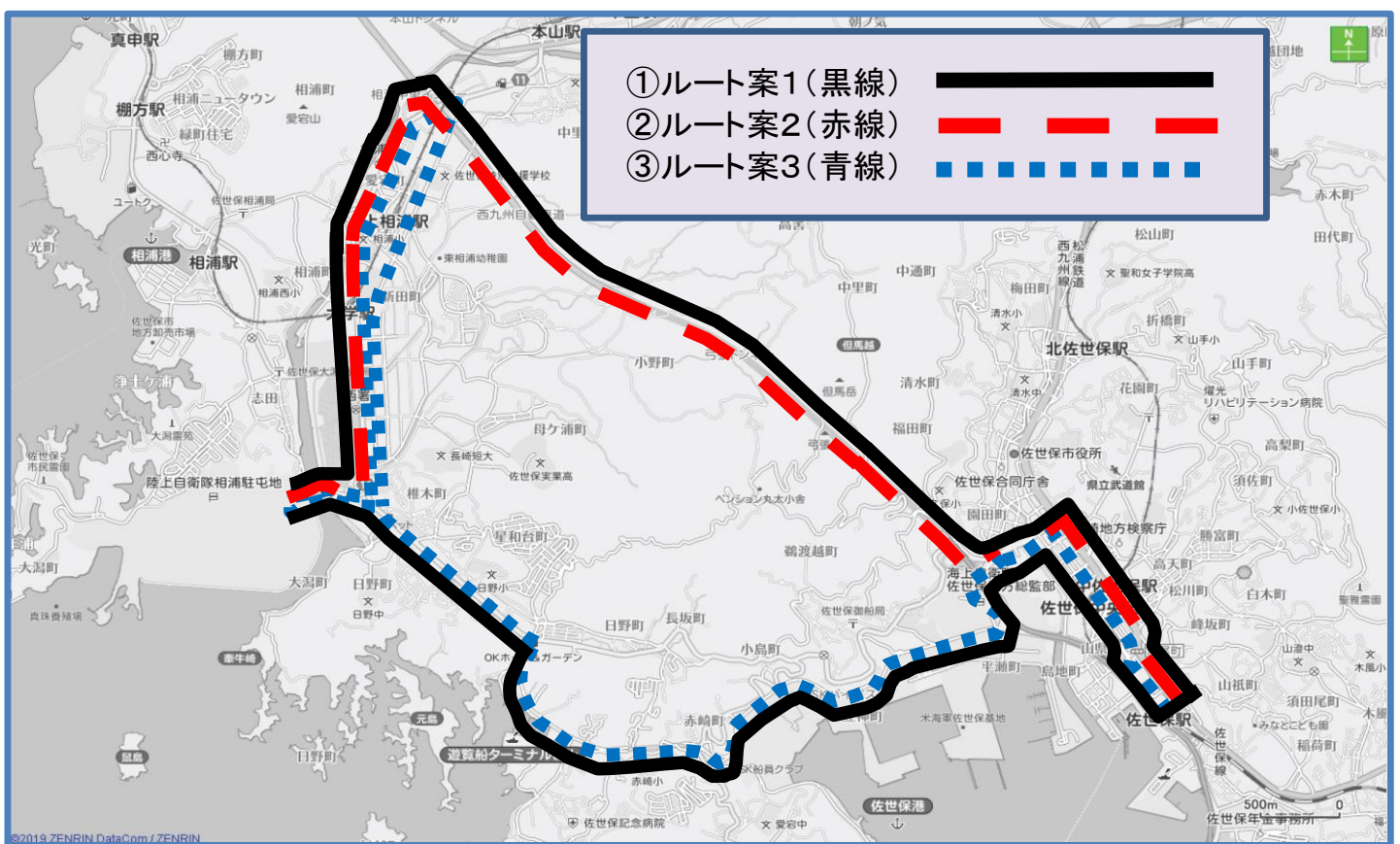
# ○報告事項

## 【社会実験】新しいバス運行体系の構築・検討

相浦地区をモデルとして地区内の循環運行と都市核となる中心市街地までの速達運行を一体化した路線設定についてバス事業者への運行委託により社会実験を行う。



### 【ルート案】



※実験期間 令和2年10月～令和3年3月（6か月間）※状況によっては延長する場合あり

運行本数 1日4往復 時間帯 10時～16時を想定

■西九州自動車道走行時の、シートベルト着用義務（立席不可）

一般道を走行する路線バスは「シートベルト」を備えておらず、西九州自動車道を走行する場合には、路線バス車両の改造（シートベルト後付）又はトップドアバス（高速バス等）の使用が必要となる。

○路線バス改造

⇒取付後の座席が基準（強度）を満たせるか

○トップドアバスの使用

⇒低床バスではなくドアが車両前方に1箇所のため、乗降にも時間を要し利便性が低下する。

ルート案	主な経路	想定距離	所要時間 予測
1 循環	佐世保駅前 ⇒総合医療センター入口 (⇒SSKバイパス(経由)) ⇒鹿子前入口 ⇒相浦駐屯地 ⇒相浦中学校前⇒相浦IC ⇒西九州自動車道 ⇒佐世保中央IC ⇒佐世保駅前 ※総合医療センター入口～ 鹿子前入口は無停車運行区間	20.2km	1循環 48分
2	佐世保駅前⇒佐世保中央IC ⇒西九州自動車道 ⇒相浦IC⇒相浦駐屯地 ※佐世保駅～相浦駐屯地間を 折り返し運行	往路 10.9km 復路 11.5km	往復 48分
3 循環	佐世保駅前 ⇒総合医療センター入口 (⇒SSKバイパス(経由)) ⇒鹿子前入口 ⇒相浦駐屯地 ⇒相浦中学校前 ⇒家畜保健所⇒竹辺町 ⇒相浦中学校前 ⇒相浦駐屯地 ⇒鹿子前入口 ⇒SSKバイパス(経由) ⇒総合医療センター入口 ⇒佐世保駅前 ※総合医療センター入口 ～鹿子前入口は無停車運行区間	24.3km	1循環 66分